

# 西の京・都和のはなは使い

2019年早春号

チャレンジ体験に来ていた  
中学生と一緒に輪投げです。↓



↑ 職員紛するサンタクロースと  
ツーショット



↑ 「苺の乗ったクリスマス  
ケーキを食べたのよ  
〜」お茶目ですね

寒いながらも  
春の気配を感じる季節です

秋まつりです。 ↑ →  
「わっしょい、わっしょい！」  
勢いあるかけ声と祭りの音  
楽とともに秋祭りの始まり  
〜♪お店に金魚すくい、射  
的に景品…。昔懐かしの  
遊びをし、景品や屋台のた  
こ焼きを頂き楽しい1日  
でした。(U)



通所リハビリでは、12月に毎年好評のクリスマスお鍋パーティー。今回はうどんすき鍋です。

お鍋一杯に白菜や春菊、たらや鶏肉を入れて、メにはうどん。いつもは小食の方でも沢山召し上がっていました。

お一人住まいの方もいらっしゃり、一人ではお鍋料理を食する機会もなく、みんなで食べるのは楽しくておいしいと話されていました。(N)

→



↑ 書き初め「生」  
年初めの行事。今年も1年楽  
しく、健康に過ごしたい、とい  
う思いで書きました。(U)

12月から在宅強化型老健になりました

# 「できること」を増やす老健に

介護老人保健施設（老健）には、5つのランク（その他型→基本型→加算型→在宅強化型→超在宅強化型）があります。それは、各々の老健が、在宅復帰・在宅支援（お住まいの地域で暮らし続けるためのサポート）のため提供できる機能をどれだけ持っているか？、国が定めた基準に基づいて決まります。

西の京は、2018年12月から上から2つ目のランクである「在宅強化型」老健になりました。これは、リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）を増員して個々の利用者様への関わりを増やしたり、相談員やリハビリ専門職が自宅を訪問する等退所後の生活を見据えた支援を強めてきたことによるものです。



自分で編んだ帽子とマフラーでおめかし！ご主人とのツーショットです  
(U) ←



リハビリ職員と一緒に、編み物やひも通しでご自分の好きな作品を作りました。出来上がりに満足そうです。自分で作った作品は宝物ですね(U)



老健では、医師やリハビリ専門職のアドバイスの下、お風呂や食事・トイレ等生活の動作をより自分でできるようにするための訓練（生活リハビリ）と、リハビリ専門職が個別に提供するリハビリを、組み合わせで実施します。

利用者様の「今できること」や「工夫してできること」を増やし、その人らしいより自立した生活を送れるよう、多職種で支援していきます。(T)



↑皆が一緒だと、体操も頑張れそう。  
←「長いのでけたわ…」



↑ 西の京2階にあるリハビリ訓練室です

## 中学生が職業体験に来所

11月6～9日、双ヶ丘中学校から、「生き方探究・チャレンジ体験」で、中学2年生の女子生徒さんが2名、西の京と都和のはなに来所してくれました。

通所リハビリでは、利用者様の送迎や配食に同行し、ウォーキング等リハビリのお手伝いを体験。

利用者様との話の中で、「私の後輩やね！」と学校の話で盛り上がり、初めての車椅子介助にちょっと緊張したり。初々しいお2人に、人生の先輩として見守ってしゃいました。(M)



## サービスの質向上に向け 外部評価を受診



1月31日に、西の京では「介護サービスの第三者評価」の訪問調査を受けました。

これは、サービス事業者として求められる資質を、「介護サービスの基本方針と組織」「組織の運営管理」「適切な介護サービスの実施」「利用者保護の観点」の4つの視点から、第三者が評価するものです。

外部から評価を受けることで、事業所の良い点や改善すべき点を具体的に示して、サービス向上につなげることで目的です。

評価の結果は、インターネットから誰もが閲覧することもできます。あらためてご案内させていただきます。(T)

## 利用者様の事例に学ぶ… 職員みんなでケアを振り返り

11月に西の京・特養・グループホームの職員47名が介し、事例検討会を開催。

この検討会は、日頃接している利用者様の経過を集団で検討し、より良いケアにつなげるため、毎年開催しています。

今回は、「物取られ妄想のある利用者様の本当の思いはどこにあるのか?」「障がいを受容できず不安を抱える利用者様が生活に活気を取り戻す経過」等をテーマに活発な議論がされました。利用者様に学ばせていただいてこそ成長できると感じた検討会でした。(T)



## 新年会 at 都和のはな大盛況



1月11日に、グループホーム・特養合同で新年会を開催しました。

1時～職員によるピアノ伴奏で正月の歌を利用者様みんなで歌い、2時からは三味線・琴サークル「羽衣の会」さんによる演奏。その後、おいしい和菓子を食べると盛りだくさん。

利用者様の中には、お琴の経験者もあり、「懐かしかった」と昔を思い出していらっしゃいました。(W)

## 職員紹介 縁の下の力持ち 「入浴介助」の皆さん



西の京では、利用者様に安心・安全に入浴していただくために、「入浴介助」のパート職員12名が交替で勤務しています。

1階にある大浴場は、午前は通所リハビリ、午後は入所の利用者様と、一日フル回転。

限られた時間の中でも、利用者様に気持ちよく入浴してもらうためには、チームプレイは欠かせません。「入浴介助」の皆さんは、一人一人の利用者様の状態をよく把握して、ご利用者さんのためならと、真夏でも汗だくになって頑張ってくれています。(N)



## 西の京の昼ごはん

### 12月の行事食～クリスマス



かにピラフ  
クリームコロッケ  
ほうれん草とツナのサラダ、コンソメスープ、

レアチーズケーキ  
苺ソースかけ

高齢者＝和食というイメージは強いと思いますが、洋食がお好きな方は多くいらっしゃいます。コロッケやハンバーグのようなシンプルなものほどお好きのようです。(Y)

### 1月おやつレクリエーション

白玉粉には水ではなく豆腐を入れてこねました。粘りが抑えられ噛み切りやすくなります。白味噌も美味しいと好評も、「ぜんざいも食べたい」との声も。今度はとびっきり甘いぜんざいも作りましょう！(Y)



## インフルエンザ、ノロウイルスが 流行る季節です！

面会の際は、  
手指のアルコール消毒・マスク着用に、  
ご協力お願いします。(館内に設置)  
流行の程度により、面会を制限させて  
いただくことがあります



「左の写真」は、11月に実施した西の京での防災訓練の1コマです。簡易担架の使い勝手を試しています。  
昨年は台風21号に見舞われて、停電や玄関の浸水等も経験しました。あらためて日頃の備えの大切さを感じる今日この頃です。(T)

### 編集後記

